♦ふなばし

市議会だより

No. 233

年4回発行

平成30年(2018年)第1回定例会 発 行 船橋市議会 編 集 広報委員会 発行日 平成30年(2018年)4月25日 〒273-8501 船橋市湊町2-10-25 電 話 047-436-3012



「平成29年度船橋市議会優良団体等表彰式」の被表彰者の皆さま お名前や団体名などは、最終面(16ページ)に掲載しています

健康寿命の延伸を目標に、健康ポイント制度を導入するための費用を含む 平成30年度一般会計予算2079億5000万円を可決

平成30年第1回定例会は、2月19日から3 月28日までの38日間の会期で開かれました。

今定例会では、平成30年度市政執行方針の説明があったほか、市長から54議案、議員から6議案が提出され、各会計予算案や、平成30年度からの国民健康保険の都道府県単位化に伴い、保険料率の改定などを行う条例改正議案や、市立医療センターで新たに脳神経内科及び救急科を標榜することに伴う条例改正議案を含む56議案を可決しました。

平成30年 2月から

タブレット端末を導入

市議会では、会議の迅速・効率化の促進や、文書保存・ 管理の効率化のため、議員と会議に出席する執行機関の 職員にタブレット端末を配備し、会議システムと議会通 信システムを導入しました。





操作説明会の様子

導入した端末

	一 目
議案の概要	P.2、3
議案等の議決結果	·· 4、5

各委員会の報告……………… 6、7

P.8、9	閉会中の委員会報告、特別委員会の活動、 お知らせ
10~15	市政執行方針と議案への質疑
16	優秀な成績を収めた個人・団体を表彰、 お知らせ、会派の構成

次

算

予

計

別

会

今定例会に市長及び議員が提出した議案の内容です。

【第1号~第10号】

-成30年度予算

Σ	<u>Z</u>		分	議案番号	予	算	額
-	- 般	会	計	第1号	2079	億 5000	万円
	国民健	康保障	争業	第2号	53	4億700	万円
	公共用 先行取		業	第3号		2800	万円
特別	船橋駅 再開発			第4号	2	8億900	万円
会	介護倪	秋	業	第5号	405	億 5100	万円
計	母子父子寡婦福祉 資金貸付事業		第6号	1	億 1000	万円	
		後期高齢者 医療事業		第7号	71	億 7300	万円
		1	t		1040	億 7800	万円
	地方卸	売市場	易事業	第8号	11	億 6400	万円
企業	病院事	業		第9号	185	億 9000	万円
会計	下水道	直事業	ŧ	第10号	367	億 7365	万円
01	計				565	億 2765	万円
ļ	特別会	計・:	企業会	計	160	6億565	万円
		合	Ē	t	3685	億 5565	万円

各

〇一般会計補正予算

【第11号】

〇下水道事業特別会計補正予算【第13号】 〇国民健康保険事業特別会計補正予算【第12号】 補正額 補正額 31億円の減額 20億7634万4千円の増額

繰越明許費 (変更)駒込川2号幹線管渠布設事業

34億9684万9千円 西浦下水処理場整備事業ほか10事業

部を改正する条例

第19号

〇介護保険事業特別会計補正予算【第14号】 補正額 8623万9千円の増額

〇病院事業会計補正予算 〇後期高齢者医療事業特別会計補正予算【第15号】 補正額 2220万6千円の増額

補正額 3億5千万円の増額

るため、市長の給料月額を減額するもの 〇市長の給料月額の特例に関する条例【第18号〕 条例改正漏れに対する責任を明確にす

〇個人情報保護条例の一部を改正する条例 第17号]

〇一般職の職員の給与に関する条例の め、所要の改正等を行うもの。 個人情報の定義の明確化を図る等のた

対する人事院勧告等にならい、初任給調 〇職員退職手当支給条例等の一部を改正 整手当について、改定等を行うもの。 市等との均衡を図るため、国家公務員に 官民較差の是正並びに国、県及び近隣

> 手当の支給水準について、所要の改正を行うもの。 整備を行うもの。 〇債権管理条例の一部を改正する条例 【第21号】 地方自治法の一部改正に伴い、規定の 国 県及び近隣市等との均衡を図るため、

〇国民健康保険条例の一部を改正する条例 **(第22号)**

課総額の算定基準等及び基礎賦課限度額等につ 支援金等賦課額の保険料率を変更するもの。 の一部改正に伴い、一般被保険者に係る基礎賦 〇後期高齢者医療に関する条例の一部を いて、所要の改正を行うとともに、後期高齢者 国民健康保険法及び国民健康保険法施行令

険者について、所要の改正等を行うもの 〇養護老人ホームの設備及び運営に関する基準 部改正に伴い、保険料を徴収すべき被保 改正する条例 高齢者の医療の確保に関する法律の

準の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。 準を定める条例の一部を改正する条例 【第25号】 を定める条例の一部を改正する条例【第26号】 〇軽費老人ホームの設備及び運営に関する基準 〇特別養護老人ホームの設備及び運営に関する基 準の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。 を定める条例の一部を改正する条例【第24号) 基準の一部改正に伴い、所要の定め等をするもの。 軽費老人ホームの設備及び運営に関する基 特別養護老人ホームの設備及び運営に関する 養護老人ホームの設備及び運営に関する基

、退職 設備及び運営に関する基準等を定める条 員、設備及び運営に関する基準の一部改 例の一部を改正する条例 正に伴い、所要の定め等をするもの。 指定地域密着型サービスの事業の人

型介護予防サービスに係る介護予防のため 部改正に伴い、所要の改正を行うもの。 めの効果的な支援の方法に関する基準の 着型介護予防サービスに係る介護予防のた める条例の一部を改正する条例 【第28号】 の効果的な支援の方法に関する基準等を定 の人員、設備及び運営並びに指定地域密着 〇指定地域密着型介護予防サービスの事業 業の人員、設備及び運営並びに指定地域密 指定地域密着型介護予防サービスの事

所要の定め等をするもの。 び運営に関する基準の一部改正に伴い 部を改正する条例 び運営に関する基準等を定める条例の一 〇指定介護老人福祉施設の人員、設備及 指定介護老人福祉施設の人員、設備及

の一部を改正する条例 〇介護老人保健施設の人員、施設及び設 備並びに運営に関する基準を定める条例 介護老人保健施設の人員、 施設及び設

の一部を改正する条例 伴い、所要の改正等を行うもの。 備及び運営に関する基準等を定める条例 〇指定居宅サービス等の事業の人員、

備並びに運営に関する基準の一部改正に

〇指定地域密着型サービスの事業の人員、

〇介護保険条例の一部を改正する条例【第34号】

備及び運営に関する基準の一部改正に伴 い、所要の定め等をするもの。 指定居宅サービス等の事業の人員、 設

サービス等に係る介護予防のための効果 護予防のための効果的な支援の方法に関する基準 及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介 〇指定介護予防サービス等の事業の人員、設備 に伴い、所要の定め等をするもの。 的な支援の方法に関する基準の一部改正 員、設備及び運営並びに指定介護予防 等を定める条例の一部を改正する条例【第32号】 指定介護予防サービス等の事業の人

運営に関する基準等を定める条例の一部 〇指定居宅介護支援等の事業の人員及び を改正する条例

要の改正を行うもの。 運営に関する基準の一部改正に伴い、所 指定居宅介護支援等の事業の人員及び

〇指定介護予防支援等の事業の人員及び運営 て、所要の改正を行うもの。 介護保険に係る保険料の改定等につい

並びに指定介護予防支援等に係る介護予防の

ための効果的な支援の方法に関する基準等を

準の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。 防のための効果的な支援の方法に関する基 営並びに指定介護予防支援等に係る介護予 定める条例の一部を改正する条例 【第35号】 指定介護予防支援等の事業の人員及び運

備を行うもの。

害者福祉ホーム条例の一部を改正する条 〇地域活動支援センター条例及び身体障 [第36号]

障害者の日常生活及び社会生活を総合

〇病院事業の設置等に関する条例の一部

的に支援するための法律の一部改正に伴 規定の整備を行うもの。

する条例 に関する基準を定める条例の一部を改正 〇障害福祉サービス事業の設備及び運営

サービス事業の設備及び運営に関する基準 〇指定障害福祉サービスの事業等の人 の一部改正に伴い、所要の定め等をするもの。 に支援するための法律に基づく障害福祉 員、設備及び運営に関する基準等を定め 障害者の日常生活及び社会生活を総合的

準の一部改正に伴い、所要の定め等をするもの ビスの事業等の人員、設備及び運営に関する基 支援するための法律に基づく指定障害福祉サー る条例の一部を改正する条例 【第38号】 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に

を改正する条例 〇指定障害者支援施設の人員、設備及び 運営に関する基準等を定める条例の一部

する条例の一部を改正する条例 【第49号】 〇母子家庭、父子家庭等医療費の助成に関 の一部改正に伴い、所要の改正を行うもの。 援施設等の人員、設備及び運営に関する基準 に支援するための法律に基づく指定障害者支 所得税法の一部改正に伴い、規定の整 障害者の日常生活及び社会生活を総合的

増設するについて、その位置を規定するもの。 の改正を行うとともに、塚田放課後ルームを しを図るに当たり、児童育成料について、所要 ○放課後ルーム条例の一部を改正する条例【第41号】 放課後ルームに係る費用の徴収方法の見直

を改正する条例

医療サービスの充実を図るため、診療 第42号]

科目について、所要の定めをするもの。

理業の譲渡及び譲受の承認の申請に係る手数 手数料について、所要の定めをするとともに、 土壌汚染対策法の一部改正に伴い、汚染土壌処 廃棄物の処理に係る特例の認定の申請に係る の一部改正に伴い、2以上の事業者による産業 〇手数料条例の一部を改正する条例 【第43号】 地方公共団体の手数料の標準に関する政令

る家庭系廃棄物の排出方法について、所 する条例の一部を改正する条例 【第4号】 〇廃棄物の減量、資源化及び適正処理に関 市が行う家庭系廃棄物の定期収集に係

〇都市公園条例の一部を改正する条例 【第45号】 要の改正を行うもの。 都市公園法施行令の一部改正に伴い、公園施設

関する条例の一部を改正する条例 【第46号】 整備を行うもの。 〇地区計画の区域内における建築物の制限に に関する制限について、所要の定め等をするもの。 建築基準法の一部改正に伴い、規定の

〇ラブホテルの建築規制に関する条例の 部を改正する条例 旅館業法の一部改正に伴い、 規定の整 **(第47号)**

改正する条例 〇消防団員等公務災害補償条例の一部を 備を行うもの。 **(第52号)**

準を定める政令の一部改正に伴い、 礎額について、所要の改正等を行うもの。 非常勤消防団員等に係る損害補償の基

〇船橋市南部清掃工場建設工事請負契約 の変更について

当初契約金額 262億4千4百万円

〇包括外部監査契約の締結について【第50号】 契約金額 1550万円を上限とする額 変更後契約金額 263億55万2千円

〇人権擁護委員の候補者推薦について 由美子(再任)幸子(再任) 【諮問第2号】 【諮問第1号]

料等について、所要の定め等をするもの。

〇和解について 変更並びに廃止をするもの。 〇市道の路線認定及び変更並びに廃止に 差押債権の取立請求に関する和解 道路法に基づき、市道路線の認定及び

定時制課程統廃合計画の撤回を求める意 ◇県立船橋高校と県立行徳高校、両校の 意見書の提出 【発議案第1号】

せないことを求める意見書 【発議案第3号】 ◇陸上自衛隊習志野演習場を米軍に使用さ 換を図ることを求める意見書【発議案第2号】 い、自然エネルギー中心の社会へと抜本的な転 ◇原発再稼働の中止と「原発ゼロ」の決断を行 ◇生活保護費削減計画の撤回を求める意 ◇動物の愛護及び管理に関する法律の改 【発議案第4号】

象とすることを求める意見書 ◇精神障害者も重度心身障害者医療費助成制度の対 正に関する意見書 【発議案第6号 【発議案第5号】

								豆対			
付託委員会	議案番号	件名	由市	明	日本共産党	民共生	民進党	橋清	政	議決結	夬杲
	議案第34号	船橋市介護保険条例の一部を改正する条例	0	0	×	0	0	0	0	可	決
	議案第35号	船橋市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援 等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条 例の一部を改正する条例	0	0	×	0	0	0	0	可	決
	議案第36号	船橋市地域活動支援センター条例及び船橋市身体障害者福祉ホーム条例の 一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	可	決
	議案第37号	船橋市障害福祉サービス事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の 一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	可	決
健康福祉	議案第38号	船橋市指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準 等を定める条例の一部を改正する条例	0	0	×	0	0	0	0	可	決
	議案第39号	橋市指定障害者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める 例の一部を改正する条例							0	可	決
	議案第40号	A橋市母子家庭、父子家庭等医療費の助成に関する条例の一部を改正する 例							0	可	決
	議案第41号	船橋市放課後ルーム条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	可	決
	議案第42号	船橋市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	\bigcirc	0	可	決
	発議案第5号	動物の愛護及び管理に関する法律の改正に関する意見書	×	0	×	0	0	\bigcirc	×	可	決
	議案第43号	船橋市手数料条例の一部を改正する条例	0	0	×	0	0	\bigcirc	0	可	決
市民環境経済	議案第44号	船橋市廃棄物の減量、資源化及び適正処理に関する条例の一部を改正する 条例	0	0	0	0	0	0	0	可	決
川広垛児社川	議案第48号	船橋市南部清掃工場建設工事請負契約の変更について	0	0	\bigcirc	\bigcirc	0	\bigcirc	0	可	決
	発議案第2号	原発再稼働の中止と「原発ゼロ」の決断を行い、自然エネルギー中心の社 会へと抜本的な転換を図ることを求める意見書	×	×	0	0	×	×	×	否	決
	議案第45号	船橋市都市公園条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	可	決
建設	議案第46号	船橋市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正 する条例	0	0	0	0	0	0	0	可	決
	議案第47号	船橋市ラブホテルの建築規制に関する条例の一部を改正する条例							0	可	決
	議案第51号	市道の路線認定及び変更並びに廃止について	0	0	0	0	\bigcirc	0	可	決	
付託省略	発議案第6号	精神障害者も重度心身障害者医療費助成制度の対象とすることを求める意見書	0	0	0	0	0	0	0	可	決

	睛願。陳信の競決結果				
付託委員会	受理番号	件名	議決結果		
	陳情第1号	元号利用の廃止に関する陳情	不 採 択		
	陳情第2号	市職員に対し、憲法で保障されている市民運動について周知徹底を図ることに関する陳情	不 採 択		
総務	陳情第3号	若い人も高齢者も安心できる年金制度を国の責任で創設するための意見書提出に関する陳 情	不採択		
	陳情第4号	夫婦別姓の実現を求める意見書提出等に関する陳情	不 採 択		
健康福祉	陳情第5号	精神障害者も重度心身障害者医療費助成制度の対象とすることを求める意見書提出に関する陳情	採択		
	陳情第6号	交通安全施策のさらなる拡充に関する陳情	採択送付		
	陳情第7号	永代供養墓に関する陳情	採択送付		
市民環境経済	陳情第8号	ごみ収集回数変更に関する陳情	不 採 択		
	陳情第9号	可燃ごみの週3回収集を維持する決議に関する陳情	不 採 択		
	陳情第49号	通学路安全見守りの防犯カメラ設置に関する陳情 (継続審査事件)	不 採 択		
建設	陳情第10号	日本建鐵跡地利用の都市計画に関する陳情	不 採 択		
(注) (注)	陳情第11号	旭町6丁目757-1番地先市道第30-017号認定に関する陳情	不 採 択		
	請願第1号	教育格差をなくし、子どもに行き届いた教育を求めることに関する請願	不 採 択		
文 教	陳情第12号	(仮称) 塚田第二小学校の開校に関する陳情	不 採 択		
	陳情第13号	立図書館における成人図書等の別コーナー設置に関する陳情			
	陳情第14号	銭員による一般人たる異論詠唱者への罵詈雑言攻撃に対する抗議決議に関する陳情			
付託省略	陳情第15号	情第15号 埼玉県議会の原発再稼働を求める意見書採択への抗議決議に関する陳情 7			
	陳情第16号 上尾市職員採用試験の不正に対する抗議決議に関する陳情				

各委員会の報

門的に話し合い、委員会としての結論を本会議に報告します。委員会付託された議案・発議案・請願・陳情について、それぞれ担当する内容を専

予算決算委員会

う最大限努力すること等を要望する」「喫 調査、 化財の保存に地権者の合意が得られるよ として提供すること、取掛西貝塚など文 所をベンチャープラザ卒業者の創業場所 震ブレーカーに特化した補助制度を創設 み収集時刻を午前中に変更し、資源リサ 知徹底すること、市内の利便性の高い場 すること、援農ボランティアの募集を周 の改善を促進すること等を求める」「ご 配付冊数を2冊に戻すこと、放課後ルー 切に対応すること、学校トイレの洋式化 できない」 価する取り組みもあるが、認めることは スの後退や負担増を求めるものになって げ、介護職員の人材不足等、市民サービ 民健康保険制度改定による保険料の値上 改修や生活道路整備予算の大幅減額、 イクルを周知徹底すること、市独自の感 ムに常勤職員を配置すること、道路事情 を推進すること、ブックスタート事業の は評価できる。ごみ収集回数見直しに適 いる。子供の貧困調査など部分的には評 第1号は、「ごみ収集回数削減、学校の 就学援助費及び学習支援事業の拡充 スクールソーシャルワーカーの配 一との反対討論、 「子供の貧困 玉

緊の課題に重きを置いた行財政運営に期 役割を果たしていること、居住空間の環 の賛成討論があった。 導入可能性を検討するなど、しっかりと 市営住宅、公民館等各施設の指定管理の 改革推進会議の意見を真摯に受けとめ づけを整理して示すこと、また、行財政 後の予算説明の際は、総合計画へのひも 中堅・若手職員を積極的に参画させ、今 る。新たな総合計画の策定に当たっては、 広く施策を充実させた予算となってい 基金の繰り入れを大幅に抑えた中で、幅 営を求める」「将来に備えて、財源調整 できない。将来財政推計の精度を高め、 要望を十分に満たせなかった部分も否定 源調整基金の繰り入れを抑えるなど苦心 助費、公債費等の歳出が増加する中、 農地の再整備への助成等を評価する」「扶 的に取り組んでいること、健康づくり、 待する。防災・減災に工夫がみられ、自 行財政改革に取り組むことを求める」と 基本計画などに即した安定的な行財政運 して編成したものと評価するが、市民の 境保全のための道路照明等のLED化や イント事業など市民の生命生存に大きな 介護予防等複合的な施策の充実や健康ポ 然災害の備えとして広範囲の調査に積極 . 財

採決の結果、賛成多数で可決した。



個人情報を取り扱うことについての規制 今後、注視していきたい」「この規定を の賛成討論があった。 を強めていくということで賛成する」と 庁内で運用していくことが大切である。 なので、賛成したい。市民の不利益に当 たらないような運用にされるかどうか. して、運用に根拠を持たせることが大事 第17号は、「早く改正し、 条例に明文化

との賛成討論があった。 は非常に重要であるので、 にも大きく影響を与える。こうした改正 第19号は、「労働者の給与は、 賛成したい_ 市内経済

千万円もの影響が出ることを自治体とし たい」との賛成討論があった。 れていることを鑑みて、本条例に賛成し 本なので、労使がこの点について合意さ くてはいけない。何よりも労使合意が基 する代償としての人事院制度を堅持しな 論、「公務員労働者の労働基本権を制約 て決断しなくてもよかった」との反対討 との均衡を図るため、新年度には1億6 つながることを危惧している。近隣市等 下げることで、民間の給与の引き下げに 第20号は、「公務員の給与を安易に引き

> あり、もう1度受けていただくことでい 回監査し、本会議に応じてくれたことも いと思う」との賛成討論があった。 **第50号**は、「この方は過去にも船橋を1

なっているので、 とんどなく、全体として下げる方向に るならともかく下がるという事態があっ 対討論があった。 てはならない。今回は上がるケースがほ に大きい。何かあったときの保障が上が 団員の皆さんに依拠している部分は非常 第52号は、「船橋市の消防を考えた時に、 賛同できない」との反

は全会一致で可決、 成多数で可決した。 採決の結果、第17号、 第20号、 第 19 号、 第52号は替 第 50 号

健 康福祉委員会

増を市民に押しつけるものであり、容認 すべき。本市は過去、法定外繰入を行っ 行い、一般会計からの法定外繰入を継続 引き続き国に求めてほしい。また、国が も来年度予算が組めたはずである。負担 たことがあり、均等割を引き上げなくて 責任放棄している間は市が肩がわりを では足りないので、1兆円の公費拡充を 第22号は、「3400億円の公費投入

担を軽減する努力も認められる」との賛 調整基金を取り崩すことで、高齢者の負 外繰入を行うことを求める」との反対討 の市町村では行われている。今後、法定 強く求めてほしい。介護保険特別会計に 直ちに引き上げるよう、市としても国に 成討論があった。 なっており、さらに、介護保険事業財政 いるが、低所得者に配慮した段階設定と 論、「前期と比較し、増額改定となって 般会計から法定外繰入を禁じる法令上 根拠も、ペナルティーもない。既に11 第34号は、「介護保険の国庫負担割合を

れなくなるのではないかという懸念があ り、現実にサービスが低下した人たちが 例には、 度に誘導・移行させる役割を持つこの条 ては経済的な負担増になる。こうした制 共生型サービスへの移行は、障害者にとっ 「利用者には、サービスが十分に受けら 第35号は、「障害福祉から介護保険への 賛成できない」との反対討論

> いると聞いたので、今後改善していって 供を求める」との賛成討論があった。 よう、利用者に寄り添ったサービスの提 サービスが受けられなくて、介護保険に ほしい。これまで受けられていた福祉 全て移行されてしまうということがない

べてきたようなおやつの提供ができる業 を行ってほしい。塚田第3ルームは学校 あった。 者を探すよう求める」との賛成討論が 施設がないので、子供たちが保育園で食 対応してほしい」「放課後ルームは調理 子供たちの屋外活動が制約されないよう、 から離れたところに設置をされるので、 ムから排除されることのないような対策 対象が拡大する。低所得者が放課後ルー 本化されることで、延滞金や滞納処分の 善だと受けとめているが、おやつ代が一 祉制度として整備が進んでいく一環の改 第41号は、「育成料の一本化は、児童福

の賛成討論があった。 加を求め、本市でも努力してほしい」と 医者不足の状況もあるので、医療費の増 例改正だと思うが、体制の改善が必要。 体制を改善するよう求める」「必要な条 療センターの移転等を検討していく上で、 ても利益のあるものだと思う。今後、医 体制強化・整備できるところがあったら、 第42号は、「患者さん、その家族にとっ

成多数で可決した。 致で可決、第22号、第34号、第35号は替 採決の結果、第41号、第42号は全会

市 民環境経済委員会

らない不自由な方もいるので、一定の柔 望する」「対象要件に必ずしも当てはま 平な基準を示せるよう努力することを要 を求める」との賛成討論があった。 対象者かどうかの判断は必要ない。 対象とする基準だが、戸別収集にすれば、 体制と財源の確保を要望する」「心配は べてがサービスを受けられるよう万全の することを要望する」「必要とする方す 帯数が想定を上回るとき補正予算も検討 軟性をもって対応してほしい。また、世 後は運用しながら経験を蓄積し、客観公 第4号は、「実施すべき施策である。今

要望する」との賛成討論があった。 ので、建設工事を無事故で進めることを 第48号は、「増額だが、総費用は下がる

き算出している」「県内の汚染土壌処理 条例改正で、市の手数料の考え方に基づ である」との賛成討論があった。 業許可の承継をするため等、必要な改正 第43号は、「国の法律改正による必要な

致で、**第43号**は賛成多数で可決した。 採決の結果、第4号及び第48号は全会

の公園に影響がないものと考える」との賛 第45号は、「今までと変わりはなく、現状

の賛成討論があった。

採決の結果、賛成少数で不採択となった。

成討論があった。

ないものと判断する」との賛成討論があっ 業者の意見や農業振興政策と整合させて 域を新たに設定するプロセスにおいて、農 ことは、農地保全のために経営の安定を図 同時に、生産緑地の面積要件が緩和された られたことによる項ずれであり、問題ない 旅館・ホテル営業とする内容であり、問題 行うよう希望する」との賛成討論があった。 る目的があると判断する。これから用途地 田園住居地域が用途地域に追加されると 第47号は、「営業種別の呼び名を統合し、 第46号は、「田園住居地域が新たに設け

号は、全会一致で可決した。 採決の結果、第45号、第46号及び第47

文教委員会



題である」「教員の増員配置、 改修、保護者の負担軽減など、喫緊の課 配置、校舎の老朽化の改修は不可欠」と 論、「教員の未配置、老朽化した校舎の 全体としては賛同できない」との反対討 る」「一部賛同できるところはあるが、 る」「教育委員会も一生懸命対応してい しく、国・県において実施すべきと考え については、財政的な負担を考えると厳 第1号は、「市費による教員の配置拡大 支援員の



議会の閉会中においても、所管に係る懸案事項などについて調査研究をします。前定例会閉会後か ら今定例会開会前までに開催された各委員会の活動を報告します。

議会運営委員会



第1回定例会に提出される議案等の説明を受け、会期や審議日程等について協議を行いました。また発議案 に関する申し合わせの修正について、議会ICT化に伴う、本会議における資料の配付及び掲示について協議し ました。

1月16日 会議

- ・発議案に関する申し合わせについて・・議会ICT化について(本会議における資料の配付及び掲示について)

1月29日 会議

- ・発議案に関する申し合わせについて・議会ICT化について(本会議における資料の配付及び掲示について)
- 2月14日 会議
 - ・第1回定例会の審議日程等について ・議会ICT化について (本会議における資料の配付及び掲示について)
 - ・先例申し合わせの修正について

総務委員会



総務省行政管理局では、オフィス改革プロジェクトの概要及び経緯、 導入しているツール、プロジェクトに対する職員の反応や実施後の変化、 今後の展望等について詳細な説明を受け、質疑を行いました。その後、 行政管理局オフィス内の見学を行いました。

1月31日 視察

・総務省行政管理局(オフィス改革について)



総務省行政管理局での視察の様子

健康福祉委員会



社会福祉協議会職員を参考人として招致するかどうかについて、担当課から社会福祉協議会について説明 を受けた後に、協議を行いました。

1月18日 会議

・参考人の出席要求について

「ふなばし市議会だより」の1面写真を募集しています。~あなたの"船橋らしい"1枚を~

【テーマ】

あなたが想う"船橋らしい"写真

【規格と応募方法】

横撮りのみ。カラープリント (2L)、またはデジタルデー タ (解像度の関係で、1MB以上)。必要事項 (10字程度の タイトル、撮影場所、撮影日、住所、氏名、電話番号)を 添えて、船橋市議会事務局へご送付ください。

【応募資格】

船橋市に在住・在勤・在学の方

議会事務局庶務課調査係

【作品の応募・問い合わせ先】

応募上の注意

- ・応募は1人1回につき、2点までとします。
- ·写真等は応募者ご自身が撮影されたもの又は所持されているもので、他のコンテスト等に未応募のものに限ります。
- ・応募写真に個人を特定できるような人物(第三者)が写っているときは、応募者の責任でご本人(被写体)の承諾を得 てください。
- ※その他、詳しい応募上の注意については、船橋市議会のウェブサイトをご参照ください

○住所 〒 273-8501 船橋市湊町 2-10-25 ○電話 047-436-3012 ○Eメール gikai-chosa@city.funabashi.lg.jp

市民環境経済委員会



1月22日、陳情審査の参考とするため、防犯カメラ設置事業について近隣2市を視察しました。市川市は 設置に関する企業ボランティア、松戸市は市民参加型補助制度等について調査しました。また、1月25日、 喫煙場所設置に関する自治体への協力状況について、JTの方を参考人としてお呼びし、質疑応答を行いました。

1月18日 会議

- ・マイキープラットフォーム構想について
- ・客引き行為等防止条例施行後の状況について
- ・防犯カメラの設置状況等の調査について (他市への視察)

1月18日 視察

・一般社団法人船橋市観光協会(ららぽーとTOKYO-BAY内)

1月22日 視察

・市川市、松戸市(防犯カメラの設置に関する取り組み状況を調査)

1月25日 会議

- ・喫煙場所設置に関する自治体への協力状況について
- ・船橋市墓地等基本方針(案)について
- ・船橋市再生センターの業務廃止について(報告)



市川市での視察の様子

広報委員会

市議会だより232号の表紙の写真、タイトルについて協議・決定したほか、政務活動費の領収書のウエブ 公開、市議会ガイドブックの作成、市議会だよりの1面写真の取り扱い、議会を周知するポスターの掲出、ウ エブへの録画中継の早期配信、市議会だよりの全戸配布等、また、新たな協議事項の取り扱いについて協議 を行いました。

12月22日 会議

- ・平成29年第4回定例会市議会だより232号について
- ・政務活動費の領収書の議会ウエブサイトでの公開について(ウエブサイトでのページの入り□について/ 掲載期間について)
- ・市議会ガイドブックの作成について・・議会を周知するポスターの掲出について
- ・市議会ウエブサイトへの録画中継の早期配信について・・市議会だよりの全戸配布について
- ・新たな協議事項の提案について

予算決算委員会



1月16日に理事会を開き、一般会計歳入予算の担当割り振り、分科会運営要綱の改正(議会費の担当の明 確化)、発言訂正の取り扱いについて協議しました。

1月16日 理事会会議

- ・分科会運営要綱の改正について(議会費の担当の明確化) ・一般会計歳入予算の担当割り振りについて
- ・発言訂正の取り扱いについて

特別委員会の活動

海老川上流地区のまちづくり調査研究特別委員会

吹田市では、健康・医療のまちづくり基本方針等について説明を受け、質疑を行い、国立循環器病研究セン ターの移転場所等を視察しました。また、柏市では、豊四季台プロジェ クトの取り組みや柏の葉キャンパス駅周辺のまちづくりについて説明を 受け、質疑を行い、柏の葉アーバンデザインセンター (UDCK) 等を視 察しました。

1月17日 視察

・吹田市(北大阪健康医療都市について)

2月1日 視察

柏市(長寿社会のまちづくり(豊四季台プロジェクト)について、 柏の葉キャンパス駅周辺のまちづくりについて)





柏市での視察の様子

さまざまな課題について、市に考え方を聞くものです。新年度の市政運営の基本的な考え方や主要な施策、市民生活にかかわりのある

企画 · 財政

ファシリティマネジメント

市民共生の会 三宅 桂子

入している。本市も市全体で認識を共有 と」を他市では10年も前から研究し、導 して導入すべきではないか。 環境を総合的に企画、管理、活用するこ 質問「土地建物等の施設や施設内外の

がら、全庁的な認識づくりに努めていく。 企画財政部長 具体的に取り組みな

西武船橋店撤退後の跡地利用

市民共生の会 朝倉 幹晴

&アイグループ」の説明では跡地利用は 用を要請すべき。跡地利用の方向は。 の歴史に感謝する。市民に役立つ跡地利 ての利活用に向け相手方と協議していく。 未定。市民の皆様に親しまれる施設とし 企画財政部長 2月末閉店の西武船橋店の50年 跡地所管の「セブン

アプリを活用した市民サービス

民進党 高橋 けんたろう

要がある。県が平成32年度に策定する計 平性が欠けることが懸念されるが見解は。 画と整合を図りながら取り組んでいく。 が増えると同時に、スマートフォンの所 持が難しいことで情報格差が拡大し、公 問 アプリを活用した市民サービス 総務部長 情報格差は改善を図る必

会計年度任用職員の待遇改善を

民進党 斉藤 誠

のために、必要な措置を講じるべきでは。 企画財政部と協議していきたい。 士や放課後ルーム支援員などの待遇改善 から会計年度任用職員に移行する、保育 質 問 自治法改正により平成32年4月 総務部長財源確保の手段について

将来の船橋を考えた総合計画の策定を

研政会 長谷川 大

りにすることも一つの考え方と考える。 年度までの21年間、次期計画は今後検討 は市民説明会実施や議会での審議という を策定する。30年度は現行計画の評価や するとのことだが、 していくが、市制施行100周年を区切 ついては、現行計画は平成12年度から32 スケジュールを想定。また、計画期間に 画審議会の設置や計画素案作成、32年度 人口ビジョン見直し等、 問 企画財政部長 30年度から3ケ年で計画を策定 基本構想と基本計画 何を策定するのか。 31年度は総合計

新年度予算案と将来財政推計

日本共産党 岩井

型公共事業を計画的に行うためにこそ参 財政推計は財源不足にならないような大 道路整備費が25%の削減となっている。 費の学校改修予算が昨年から60%の削減: (問)予算案ではトイレ改修など教育

> 準化について検討は進めていきたい。 考にすべきであり、思考が逆転している。 ても繰入金は減らせたのではないか。 事業や、その事業における実施時期の平 大型公共事業の年度配置などの見直しは。 質 問 国民健康保険料を値上げしなく 健康・高齢部長 企画財政部長 必要に応じて大規模 繰入金自体は減る。



LGBTの方が生きやすい社会を

日本共産党 松崎 佐智

持っているが、LGBTはそうであるこ 償」という動画では「人は誰でも個性を 国連広報センターの「排除の代

> きい」などと紹介されている。市長は国 糧不足、鬱の割合が高い」「こうした一つ ☎ 市長 解決していくためにはLGB 苦しみをどう感じ受け止めているか。 内外の急速な変化や、LGBT当事者の とで虐待を受けている」「失業、貧困、 一つは、大きく見れば社会的な損失が大

があれば直接お話をしたいと思っている。 Tの方々の要望等について対応していく 必要がある。そういった団体の方と機会

公共施設等総合管理計画

公明党 橋本 和子

統廃合と同時に再利用を考えるべきでは。 く考える必要がある。検討を進める中で 得ないが、耐震補強、エアコン設置、1 再編にあわせるかなど方向性を検討する。 員寮は、30年度中に結論を得たい。分庁 に複合化や転用等の方針を検討する。 CT化など多額の費用をかけており、よ の学校は統廃合が話題になるのはやむを 舎は利用者が多いことから、本庁舎等の 質 問 10年後に1学年1学級の見込み 問 企画財政部長 学校に限らず、早め 企画財政部長 旧職員寮、分庁舎はどうするのか。 耐震性がないとされた再生セン 再生センター、旧職

地域互助の体制数

松嵜

質 問 福祉や防災など複雑化する地域 公明党 裕次

みの検討を行っていきたい。

管 企画財政部長 各分野で役割を担っている団体等の意向を踏まえつつ、仕組件組みの検討を始めるべきではないか。

枠組みの検討を始めるべきではないか。

の課題解決のため、町会等やPTA、事の課題解決のため、町会等やPTA、事

市の業務へのAI導入

公明党 木村 俊

総務部長 実証実験参加を予定しての継承のため、AIを導入すべきでは。 質問 業務の質向上、職員のノウハウ

検討する指示もあり、全庁的に取り組む。||いる。 市長から各部局で活用の可能性を||答||総務部長||実証実験参加を予定して

∜防災

地域防災計画

日本共産党 金沢 和子

ついても検討していきたい。 一長公室長 そのような社会現象にい。計画には人員配置等も反映するのか。 はなる消防や救護を増やす以外に対応はな 共助で賄うことは困難になり、公助であ 共助で賄うことは困難になり、公助であ

● 生活・安全

消防団の大規模災害団員制度の導入を

公明党 鈴木 心一

に団員数は減少しており、本市も同様。防団」を中核的な存在としたが、全国的質 問 国は地域防災の強化のため「消

市民アンケート調査のあり方

市民共生の会 齊藤 和夫

まっているが、なぜか。

『四答者の高性に偏りがあることを標本なっている。このように、母集団に比べなっている。このように、母集団に比べなっている。このように、母集団に比べで回答者の属性に偏りがあることを標本で回答者の属性に偏りがあることを標本で回答者の属性に偏りがあることを標本で回答者の属性に偏りがあることを標本で回答者の属性に偏りがあることを標本で回答者の属性に偏りがあることを標本で回答者の属性に偏りがあることを標本に実施したアン

差が少なくなるよう実施している。のバランスを考慮して、住民基本台帳か別5ブロックの人口比や年代比、男女比別5ブロックの人口比や年代比、男女比別のがある。

防犯灯の設置工事費用

市民共生の会神田 廣栄

質問費用の最低額と最高額にあまり

(きだ。 工事ほど1灯あたりの単価が低額になる。 な力を総 ので、図面作成や申請料は、灯数が多い が特徴。 灯具の金額差は値引き率の違いによるも が特徴。 灯具の金額差は値引き率の違いによるも が特徴。 灯具の金額差は値引き率の違いによるも ので、図面作成や申請料は、灯数が多い によるもので、図面作成や申請料は、灯数が多い で、図面作成や申請料は、灯数が多い。 で、図面作成や申請料は、灯数が多い。

振り込め詐欺対策

民進党高橋けんたろう

非常時への備えのあるまち

自由市政会 藤代清七郎

で記していきたいと考えている。 で把握していきたいと考えている。 で把握していきたいと考えている。 で把握していきたいと考えている。 で把握していきたいと考えている。 で把握していきたいと考えている。 で把握していきたいと考えている。

た制度である。当市については、火災・防団員の確保対策として消防庁が導入し 答 消防局長 本制度は減少している消

いと考えている。

した考えている。

のは考えている。

消防団の加入促進

自由市政会 小平 奈緒

災の担い手の確保につながると考える。 災の担い手の確保につながると考える。 が、本市に学生団員が増えているとのことだ が、本市に学生団員が増えているとのことだ が、本市に学生団員が増えているとのことだ が、本市に学生団員が増えているとのことだ が、本市に学生団員は在職しているか。 でいる。加入促進方法は、消防団協力事 でいる。加入促進方法は、消防団協力事 でいる。加入促進方法は、消防団協力事 でいる。学生消防団員は8名で、学生の参 める。学生消防団員は8名で、学生の参 める。学生消防団員は8名で、学生の参 が、中成26年度以降減少が続き、平 のる。学生消防団員は8名で、学生の参 が、中間でき、長期的な地域防 のる。学生消防団の団員数の推移は。加入 に対しているとが期待でき、長期的な地域防 のる。学生消防団の団員数の推移は。加入 のる。学生消防団の団員数の推移は。加入 のる。学生消防団の団員数の推移は。加入

消防行政

自由市政会 滝口 一馬

沿会運営

質問 市内には会館を所有していない

対象にすべきと考えるが市に見解を伺う。 治会もある。会館の家賃も新たに補助の 自治会もあるが、有償で借用している自 て検討しているところである。 市民生活部長 町会・自治会活動の促進の一環とし 空き家の利活用も含

♪ 子育て・健康 ·福祉

放課後ルームおやつの内容精査を

自由市政会鈴木ひろ子

これまではスナック菓子等が提供されて ロリー以内を目安。事業者等と調整する。 答 子育て支援部長 いたが今後は。内容精査も必要では。 質問おやつの仕入先が一元化される。 1日約2百キロカ

健康ポイント制度

自由市政会 大矢 敏子

質問 ためられる活動は。 健康・高齢部長 ウオーキング以外でポイントを 初年度は、

順次対象に加えていきたい。 いる。次年度以降は、さまざまな事業を しシルバーリハビリ体操などを想定して ふなば

効果はどのように考えているのか。

保健所理事 脳血管疾患の早期発見

質 問 受診率の向上に向け、期待する

脳ドック費用助成事業

ヘルプマークの配布

らなくても、援助や配慮を必要としてい 希望すれば配布されるのか。 る方はいる。障害者や難病以外の方でも、 の方や、外国人の方でも援助を必要とす 問 見た目ではわからない身体不良 福祉サービス部長外見からはわか

について伺う。

保健所理事

質問

や、 ることを周囲に理解してもらうための ツール。障害認定を受けるほどでない方 妊娠中、高齢の方なども利用可能

る。

健康スケールと運動器チェックを開発す

内容は「要支援・要介護リスク評価

ばしシルバーリハビリ体操の評価項目3 尺度」をカスタマイズした10項目とふな



期介護保険事業計画で、施設整備を進め、 度から平成32年度を計画期間とした第7 年1月1日時点では503人。平成30年 質問待機者数と今後の見込みは、 特別養護老人ホームの入所待機者対策 健康・高齢部長

待機者数は平成30

おむね入所できるよう計画している。 ふなばしシルバーリハビリ体操

施設入所の必要性が高い高齢者の方はお

公明党 藤川 浩

室立ち上げの支援等を行いリードする。 保健所理事 初級指導士の育成や教 問 上級指導士の養成の目的は。

飼い主のいない猫の不妊手術

診につながるなどの効果もあると考える。 に有効な検査である。健診未受診者の受

市民の健康づくり

自由市政会

渡辺

賢次

元気を計る指標として千葉大学と共同で 健康スケール開発の目的と内容 平成30年度に高齢者の 所の近隣町会との協議により決定したい 答 保健所理事 土地の管理者や生息場 問 申請者を町会長とする理由は。 保健所理事地域の環境問題のため。 問 町会がない場所の猫への対応は。

質 問 障がいのあるお子さんや発達に

問一今後の取り組みは、

捕獲が困難との声もあり動物愛護指導セ ンター実施分で柔軟な対応が可能か検討。 保健所理事(手術予定日に合わせた

健康ポイント事業

公明党 木村 修

3500万円の医療費抑制が期待される。 当。本市で仮に千人が通年で実行すれば あたり年間3万5千円の医療費抑制に相 1日に1500歩多く歩くことで、1人 は、どのくらい期待できるのか。 健康・高齢部長国交省の試算では 問 健康ポイントの医療費削減効果

結果に基づいて自分自身の身体状況を

康スケールを実施することで、その判定 の計18項目を予定。目的は、高齢者が健 項目に運動器チェックの一部5項目程度

健康寿命の延伸につなげること。

機能向上及び口腔機能等の向上に努め 日々確認し、日常生活に必要な運動器の

こども発達相談センターの人員増を 日本共産党 金沢 和子

の習熟による待機日数の縮減もあるので 動向を確認し必要な対応を考えたい。 近くかかっている。人員を増やし改善を。 問 子育て支援部長 支援に入る初回面接まで3ケ月 配置職員の業務へ

放課後ルームの時間延長と放課後等デイ 市民共生の会つまがり、俊明

先して取り組んでいきたい。 なっており、まず職員不足への対応を優 の声もあることは認識している。一方で 分でも延長できるようにしてはどうか。 も、延長料金を払ってでも利用時間を30 放課後ルームの職員の人材確保が課題と 8時からの開所時間を早められないかと 答 子育て支援部長 夏休みなどは午前 放課後ルームでは希望者だけで

今後も協議会を通じ様々な意見を伺う。 デイサービスの質の向上に向けて市が 特性のあるお子さんのために、放課後等 もっと積極的に関わるべきではないか。 イサービス事業所協議会が設立された。 答 子育て支援部長 市内に放課後等デ



放課後ルームのおやつ代の公会計化

市民共生の会 池沢 みちよ

し、栄養面や活力面から適切に提供する。 答 子育て支援部長 い物を提供中だが、おやつはどうか。 問 公立施設の給食では安全性の高 提供時間等を工夫

積極的なAEDの新設を

民進党 三橋 さぶろう

利用できるようにしたほうがよいのでは。 問 学校以外の施設でも、 いつでも

> 課題がある。引き続き研究していきたい に状況等を伺い、研究していきたい。 同一化を進めたほうがよいと考えるが。 ため、他市の状況を注視していきたい。 た対策は。他自治体のような費用補助は。 質 間 AEDがない地域の解消に向け 質 問 市が設置するAEDの共通化 健康・高齢部長 今後の参考とする 健康・高齢部長 導入している他市 健康・高齢部長費用面、管理面の



健康づくり・介護予防の測定モデル事業 民進党 岡田 とおる

する基本チェックリストに同封した利用 会はどのようなタイミングであるのか。 質 問 保健所理事 市民の方がこの測定を受ける機 65歳以上を対象に送付

質 問 以前の議会答弁では11万人は堅

券を受け取った市民の方が、測定の予約 をし、運動器チェックを受けていただく。

がん患者医療用補正具助成金事業等

く必要があると考えるが見解は。 答保健所理事 国・県の動向を注視し 質 問 本事業を船橋でも取り組んでい

高齢者福祉・子育て支援対策

ながら事業についての研究を進めていく。

民進党 斉藤 誠

望者の低所得の方々に柔軟な対応を。 を進め、待機者対策を図っていきたい。 質 問 サービス付き高齢者住宅入居希 健康・高齢部長 引き続き施設整備

北部清掃工場余熱利用施設

自由市政会 日色 健人

00万円の減収となる予測である。 負担額の対象となる約9600万円に対 管理料1億292万4千円のうち受益者 で約8万4千人、約3200万円と予想 者実績および収入見込みは、3月末時点 の収入見込み額は。また、1年間の指定 入予定額約4800万円からは、 している。このため、平成29年度の指定 管理料と比較して単純収支の見通しは。 質問 平成29年度の利用者数及び市 して、受益者負担割合50%に相当する収 🖰 環境部長 ふなばしメグスパの利用

> いと言っていなかったか。なぜ目標に達 しなかったのか。

ピーターを増やしていく余地があること 知がまだまだ行き届いていないこと、リ 質問 更なる利用者増、 などが原因と考えている。 環境部長 船橋市民全体に対する周 収支の改善に

向けた取り組みは。

部リニューアルをするなど、利用者サー ビスの向上を図る。 環境部長 平成30年4月に施設の

ごみ収集

自由市政会 鈴木

車内ポスター掲示、市民説明会等を予定。 い。想定を超える場合は検討していく。 活用方針は。申し込みが超過した場合は。 質 問 ふれあい収集の安否確認情報の 丁寧な周知が必要だが、周知の計画は。 問 環境部長・チラシ全戸配布、沢他で 環境部長 関係課と検討していきた 10月の収集回数見直しに向け ひろ子

家庭ごみの収集

公明党 鈴木 いくお

費は一番高く、今後市の借金の返済に追 績からも実施可能であると判断した。 いて、なぜ今になって週2回にするのか。 民間委託すれば半分の予算で済む。 質問「ふれあい収集」の実施について、 応できているなど、本市のごみの減量実 治体では、86・7%が週2回の収集で対 答 環境部長 本市と同等のごみ量の自 問 可燃ごみ収集回数の見直しにつ

正職員である必要性があるのか。 われることを考慮すると、収集するのが

託化などについても検討していく。 点はあると考えているが、今後、民間委 環境部長 直営で実施することの利



視して突き進むという考え方ではない。 だき、その結果を受けて市政に臨んでい 予算案を上程し、色々な形で審議をいた くという考え方でいる。二元代表制を無 市長 今定例会で収集回数を見直す

可燃ごみ収集回数に係るアンケート

5%。しかし、平成29年10月16日時点の 質問 は作為的に集めたデータと言えるのでは。 の賛成が突出しているからである。これ は後者のアンケートで意見交換会参加者 集回数減に賛成が38・3%、反対が52・ トでは賛否がひっくり返っている。これ 意見交換会参加者等に実施したアンケー に抽出して実施したアンケートでは、収 されている平成28年6月に市民を無作為 尾原副市長作為的なものではない。 般廃棄物処理基本計画に掲載 どをしてまいりたい。 も、市民生活に影響を及ぼす可能性があ る課題に関しては、必要に応じて検討な

議会無視の行政施策は改めるべき

質問

日本共産党 関根 和子

サちゃんだより」の発行や「広報ふなば 予算を議会に提案する前に、行政サイド し」の発行を認めたのか。 止め、収集回数変更について掲載した「リ か。市長は二元代表制をどのように受け 定した広報をするのは議会無視ではない だけで収集回数を週2回に変更すると断 質 問 家庭系可燃ごみに関する新年度

ごみの収集回数の変更

市民共生の会 池沢 みちよ

日本共産党 佐藤 重雄 組み効果を見て判断すべきではないか。 化の意識を高めていただく必要がある。 問 環境部長収集回数変更で減量・資源 まず雑紙回収用袋の配布等、

経済・ 産業

固定資産税の特例措置に係る市の対応

取り組む、大胆な固定資産税制が創設さ 質問 繋がる設備投資を、国と市が一体となり で、市町村計画に基づく企業収益向上に る償却資産に係る固定資産税の特例措置 中小企業の生産性革命を実現す

時であり、収集開始時間と同じ設定であ

立保育園や放課後ルームの閉園時間は19

い。また、子育て世帯を例に取っても、公

ず船橋の自宅に帰ってこられる保証はな るが、市内の共働き世帯が19時までに必

可燃ごみ夜間収集地区の収集開始時間

研政会 石川 りょう

本市の収集開始時間は19時であ

ることに違和感を覚える。収集開始時間

を遅くすることを検討するか。

環境部長 ごみの排出時間のほかに

アンケートのほかにも様々な要因を勘案

して政策判断をしたものである。

ごみの収集回数削減は白紙撤回を

日本共産党 坂井 洋介

収集回数削減について住民説明会を開く 要があるのではないかと考えるが見解は。 を得られているのかきちんと確認する必 それぞれ年齢別に無差別で抽出したアン 会に来られない方も多いと思われるので、 撤回し、この住民説明会で幅広い世代の としているが、収集回数削減は一度白紙 ては、今回は考えていない。 ケートの実施により、本当に市民の理解 トを実施すべきではないか。また、説明 方に参加していただいた中で、アンケー 環境部長アンケートの実施につい 市は来年度、家庭系可燃ごみの

> 議所や関係団体から意見聴取し協議する。 先採択の対象になる。本市では、商工会 者は、国のものづくり等補助金などの優 課税標準額を0とした市町村の認定事業

貼 まちづくり

まちの景観と無電柱化 研政会島田

たいぞう

問 いつ頃策定されるか。 市内全域にわたる無電柱化計画

道路部長 条例の制定等を併せ検討。

自転車走行の安全策

取り

自由市政会 小 平 奈緒

車禁止」のシールを貼ったラバーポール を歩道端部に設置していきたい。 駐車が多い路線については、今後は「駐 塗装され、走りやすくなったと思うが を設置し、注意喚起を図っている。不法 自動車の路上駐車が大変危険。対策は。 問 道路部長 不法駐車対策は注意看板 道路の自転車走行箇所がカラー

市営住宅

公明党 桜井 信明

は、平成30年度に何戸増やしていくのか。 問 供給不足となっている市営住宅 建築部長 30戸を予定している。

が0から2分の1の範囲内で定められる。

資産税の特例を市町村が条例で定めた場

経済部長

償却資産取得に係る固定

合、最大で3年間固定資産の課税標準額

れる。異例の税制措置の取り組みを伺う。

期供給計画で供給方式などを検討する。 33年度以降は、現況の課題を踏まえ、 の市営住宅の費用を比較した試算を伺う。 宅の借り上げにより供給していく。平成 宅を建てる必要があるが考えを伺う。 が多くかかるが、供給開始20年から30年 後には借上方式の方が費用が多くかかる。 質 問 市が借り上げる市営住宅と直営 答 建築部長 平成32年度までは既存住 問 長期的な視点では直営の市営住 建築部長直接建設方式は初期費用 次

歩行空間の安全確保

公明党 松嵜 裕次

プを巻くなど対策を講じるべきでは。 壊する事故を未然防止するため防食テー 効果を検証していきたい。 道路部長 道路標識等の根元が腐食して倒 試験的に施工を行って、

駐輪場の回数券・にカード化とラック

市民共生の会 朝倉 幹晴

能な駐輪場に、ラックは容易に操作でき じカードは課金ロック式やゲート管理可 るものを、更新・新設時に導入を検討 対応を進めるべき。2段ラックは女性 答 都市整備部長 回数券は進める方向 高齢者でも上げられるものにすべき。 問 日ぎめの回数券発行とにカード

· 教育・文化

男女混合名簿

市民共生の会 三宅 桂子

> になってしまったようだが実際はどうか。 されている。本市は全小中学校で男女別 は市立小・中・高等学校で100%使用 は小学校で96%、中学校で70%、柏市で 校生活が楽になる混合名簿は、千葉市で 質 問 LGBTの児童生徒にとって学 学校教育部長調査していない。

早急に学校トイレの改修を

市民共生の会 神田 廣栄

端末を導入している場合ではなく、その 費用で改修できる。工事の優先順位は。 未完了の学校もある。議会にタブレット トイレの劣化状況を考慮し改修している。 質 問 今回改修したのは1校のみで 管理部長 建築年度の古い学校や

学校トイレの改修

市民共生の会 池沢 みちよ

るとあるが、どこをどう充実させるか。 上法等が簡便なものも含め検討する。 質 問 市長公約には教育環境を充実す 市長 緊急を要するものを優先した。

東部公民館建て替え事業

自由市政会 鈴木 ひろ子

関わらず、予算付けが見送られた理由は 質問見えてきた解決すべき課題とは 連絡所機能強化に課題が見えてきたため。 ▲問 基本構想も策定されていたにも 市民生活部長 二宮出張所の地域全 生涯学習部長 厳しい財政状況や

小中学生に対する消費者教育

自由市政会 滝口

馬

生涯学習部長

家庭教育支援事業の

に用意した方がいい状況ならば検討する。

体の皆様の意向把握が十分とは言えない。

中学校では技術家庭科等の授業で指導し 今非常に増えている消費生活相談の対応 が深まるよう進めていく。 ている。今後も様々な機会を捉えて学習 の小中学生に対する対応及び取り組みは。 をしていると思うが、学校教育の現場で |質||問||消費生活センターにおいて、昨 答 学校教育部長 小学校では家庭科、

公明党

型鑑賞をできる機会を設け、美術に対す 館や展示資料の魅力を市民に伝えていく。 活かし、教育普及活動等を通じて、博物 実に努める。学芸員の力を今まで以上に を高める効果もあるので、この事業の充 て重要であり、美術館設置に向けた機運 教育現場との連携は、美術館活動にとっ る興味・関心を深めることにつながった。 子ども達が身近な場所で学芸員との対話 蔵作品展の一環として初めて実施した。 攻学芸員の企画を具現化したもので市所 術展の実施の経緯と今後について伺う。 質問 生涯学習部長 出張美術展は美術専 船橋小学校で開催された出張美

道徳教育・家庭教育

研政会 島田 たいぞう

質問 ものに出会う機会を多様に設定している。 教え方について問う。 質問 家庭教育の充実について問う。 答 学校教育部長 美しいものや気高い 伝統文化を尊ぶ教育の進め方、

拡大に努める

東部公民館で開催した家庭教育セミナーの一コマ

百均のコンパスで子ども達が泣いている 日本共産党中沢 学

学校の備品として支給してはどうか。 非常に多く発生していて教育上市で一律 3年生の教室に、コンパスを1人1本分、 ないのではないか。円を最初に学ぶ小学 によって、円を学べる子と学べない子が い」と言って泣いている。家庭の経済力 からは渦巻きになってくる。「円が描けな 買ったコンパスを持ってくる。 3・4回日 地域によっては3分の2の児童が百均で 答市長 生まれている現状は解消しなければなら 質 問 小学3年生でコンパスを使う。 そうしたケースはどの程度か。

~平成29年度船橋市議会優良団体等表彰式を開催~

3月27日に、スポーツ・学芸の分野における競技会・コンクール等の全国的な大会、国際大会で 優秀な成績を収めた市内在住、在勤、通学または市内に事務所を有する個人・団体を表彰しました。

【個人】 (敬称略)

		氏名(所属団体)	内容	氏名(所属団体)	内容
市川	翼	(西海神小学校)	ソフトテニス	櫻内 俊太(習志野台中学校)	
髙木	斗護	(海神南小学校)	空手	西川 僚祐(古和釜中学校)	野球
	七星	(海神南小学校)	<u>エナ</u> 空手	畠田 幸汰 (坪井中学校)	野球
川端	P し生 倖明	(法典小学校) (法典小学校)	<u>エナ</u> 柔道		
7 - 1 - 112					野球
	大和斗	(法典東小学校)	ソフトテニス	杉本海營斗(市立船橋高等学校)	体操
北原	優	(前原小学校)	将棋	鈴木 茂斗 (市立船橋高等学校)	体操
中尾	彦斗	(飯山満小学校)	ソフトテニス	村山 覚人 (市立船橋高等学校)	体操
三富	詩花	(薬円台南小学校)	空手	安達 太一(市立船橋高等学校)	体操
木村	輝	(船橋中学校)	野球	上山廉太郎(市立船橋高等学校)	体操
髙田	海斗	(船橋中学校)	野球	大熊 環(市立船橋高等学校)	女子サッカー
石田	慶一	(宮本中学校)	野球	市川龍之介(習志野市立習志野高等学校)	柔道
南	日向	(葛飾中学校)	陸上(1500m)	大野 雅也(昭和学院高等学校)	武術
角田	勇斗	(法田中学校)	野球	柏原 未知(千葉県立千葉盲学校)	陸上(身体女子 800 m、1500 m)
梁	鉉煜	(御滝中学校)	テコンドー	石井 悠斗 (千葉県立船橋夏見特別支援学校)	フライングディスク(身体男子)
野山	卯乃	(八木が谷中学校)	テコンドー	皆川 耀生(船橋市躰道協会己錬館)	躰道※1
永戸	涼世	(二宮中学校)	野球	中野 哲爾(船橋市躰道協会己錬館)	躰道
諸隈	惟大	(二宮中学校)	野球	植田美輝子(船橋市躰道協会己錬館)	躰道
岩舘	央歩	(二宮中学校)	野球	嶋田 元紀	クラッシュ※2
菅谷真	巨之介	(七林中学校)	野球	蛯沢 文子	ボッチャ
髙橋	凌	(七林中学校)	野球	佐志 翼	陸上(知的男子 100 m)
水口	太貴	(七林中学校)	野球		

※1武道の一種 ※2格闘技の一種 【団体】

団体名	内容	団体名	内容
海神小学校弦楽部	合奏	御滝中学校管弦楽部	合奏
小栗原小学校合奏部	合奏	八木が谷中学校ギター部	ギター
船橋中学校管弦楽部	合奏	市立船橋高等学校体操競技部	体操

◎第2回定例会は5月24日(木)開会の予定です

請願・陳情の受理期限は、5月23日(水)午後5時です。

予定審議日程

月日(曜日)	開会予定時間	主 な 議 事
5月24日(木)	午前10時	開会、会期の決定、議 案等提案説明、発議案 提案説明
	散会後	議会運営委員会
5月31日休)	午前10時	議案質疑・付託
JHJ1 HV	散会後	予算決算委員会理事会
6月1日(金)	午前10時	発議案質疑・付託
0月1日徳	散会後	予算決算委員会
6月4日(月)、5日(火)	午前10時	一般質問
(E (E (E ()	午前10時	一般質問
6月6日(水)	散会後	議会運営委員会
6月7日(木)	午前10時	一般質問
6月8日金	午前10時	一般質問、請願陳情の 付託
6月12日(火)	未定	総務委員会・予算決算 委員会総務分科会
6月13日(水)	未定	健康福祉委員会・予算 決算委員会健康福祉分 科会

月日(曜日)	開会予定時間	主 な 議 事			
6月14日(木)	未定	市民環境経済委員会・ 予算決算委員会市民環 境経済分科会			
6月15日金	未定	建設委員会・予算決算 委員会建設分科会			
6月18日(月)	未定	文教委員会・予算決算 委員会文教分科会			
6月20日(水)	未定	予算決算委員会理事会			
6月21日休)、 22日金)	未定	予算決算委員会			
6月26日(火)	午後1時	議会運営委員会			
6月27日(水)	午前10時	付託事件の審査報告と 採決、閉会			
「スキッチ」士詳会だらい」に対するが辛日ープ					

「ふなばし市議会だより」に対するご意見・ご感想をお寄せください。 〒 273-8501 船橋市湊町 2-10-25

船橋市議会 広報委員会 電 話 047-436-3012 FAX 047-436-3013 Eメール gikai-chosa@city.funabashi.lg.jp

声版・点字版を 発行しています

市議会では、視覚に障害があ る方などのために、ふなばし市 議会だよりの音声版(声の市議 会だより)及び点字版を発行し ています。

ご家族やお知り合いの方など に視覚に障害がある方がいらっ しゃいましたら、ぜひお伝えく ださい。

【申込方法】

住所、氏名を議会事務局庶務課 (047-436-3012)へご連絡くだ さい。

一研政会 長谷川 / _ **公明** §木 鈴 **党** □ · 村 木 民進党 市民共生の会 浦田 秀夫 朝倉 幹晴 和夫 中 大村 矢 滝 口 岡田とおる 島田たいぞう 佐々木克敏 一橋さぶろう (平成30年3月28日現在 和宏美 大 三宅 桂子うめない幹雄 関根 金沢 和子 和子 チ 介 石川 神田 七日川渡鈴戸色井辺木 杉川 斎 松 藤 松 桜 藤 嵜 川 橋 井 つまがり俊明 ゲンス 健 洋 賢 ろ 野 子 也 緒 裕浩浩信忠次子嗣明 浩 誠

会派

の 構

成